

令和3年度事業報告書

2021年1月から2021年12月まで

公益財団法人ギャラリーエークワッド

I 事業の概要

1. 公益目的事業

「建築の持つ芸術性や文化」について、展示会、シンポジウム、セミナー等の開催により社会に発信し、建築文化の発展に繋げる活動を行っている。

展示活動

(1) 建築文化及び関連する支援活動展

① 樹の一脚展 「人の営みと森の再生」

開催期間: 2021/2/5～3/31 入場者数: 944人

企画内容: 埼玉県の西部 三富(さんとめ)地域の循環型農業の取り組みから生まれる木材と、神戸の六甲山の未活用材を再利用して制作した30人の作家による「一脚の椅子」を展示。森林資源のサステナブルなありかたを、地域材の利活用を通して考える企画。

企画の成果: 主要マスコミ掲載 6件

・東京新聞・タウン誌深川・住む。季刊 冬 他

WEB掲載 5件

・江東おでかけ情報局・Tokyo ARY BEAT 他

② オリガミ・アーキテクチャー展 「一枚の紙から世界の近現代建築を折る」

開催期間: 4/9～ 6/3 入場者数: 1,121人

企画内容: 折り紙建築は、建築家の故・茶谷正洋が1981年に始めた新しい建築の表現。他のオリガミ作家の約80点の近現代建築折り紙の展示とあわせて、折り紙建築の歩みやその制作過程にも注目し、子どもから大人までが建築を愉しめる新たな方法として紹介。

企画の成果: 主要マスコミ掲載 5件

・朝日新聞・読売新聞・日刊建設工業新聞・新潟日報 他

WEB掲載 10件

・江東おでかけ情報局・Tokyo ART BEAT・Yahoo ニュース 他

③ 天平の匠に挑む 展 「古代の知恵VS 現代の技術」

開催期間: 8/17～ 10/8 入場者数: 1,200人

企画内容: 1200年前の天平時代に建てられた国宝・唐招提寺金堂の平成大修理を通し、古代木造建築の保存修理において最新の科学技術を駆使した取り組みを紹介。建築技術・彩色復原・木の年齢・種類・強度に焦点を当て、また古代と現代の技術についても対比的に紹介。

企画の成果: 主要マスコミ掲載 4件

・東京新聞・日刊建設工業新聞・日経サイエンス 他

WEB掲載 14件

・KENCHIKU online・Tokyo ART BEAT・マピオン ニュース・建築史学会 他

④ 社会のダイバーシティを考える 「立つ、歩く、走る義足でこえる心の壁」展

開催期間: 6/11～ 8/5 入場者数: 795人

企画の内容: 社会のダイバーシティを考えるというテーマの中で、義足に着目し、義肢装具士の臼井二美男による義足が出来るまでのプロセスの紹介や、東京大学山中俊治研究室による先端技術を用いたデザイン義足の開発プロジェクト、また日本の義足の歴史を紐解き現在までの系譜をたどる。

企画の成果:主要マスコミ掲載 9件  
・読売新聞・東京新聞・建設通信・建設工業・週刊文春 他  
WEB掲載 12件  
・江東おでかけ情報局・Tokyo ART BEAT・東京新聞 他

(3)時代を反映したトピックス展

⑤GALLERY A4 15年—その先へ—展

開催期間:2020/12/18~2021/1/29 入場者数:237人

企画の内容:ギャラリーエークウッド15年の節目に、これまでの展示記録映像を公開し記念パンフレットを発行配布する。イベントとして新作ダンスパフォーマンスを行い、5年にわたる対談シリーズの配信をスタートさせる。今改めて建築や暮らし方の未来を考えるきっかけを提案。

企画の成果:主要マスコミ掲載 3件  
・東京新聞・タウン誌深川 他  
WEB掲載 6件・江東おでかけ情報局 他

⑥石川直樹「STREETS ARE MINE」展

開催期間:2021/12/10~2022/2/17 入場者数:閉会后集計

企画の内容:極地から都市、身近な生活圏まで、世界中で撮影を続けてきた石川直樹の近作写真展。コロナ禍により国や地域をまたぐ移動が困難となる中、2020年初頭から2021年夏にかけて都内で撮影した作品を紹介し、加速度的に変化する東京の姿と写真家の足跡を辿る。

1. 12月10日 石川直樹トークショー(聴衆40人に限定して開催) WEB配信

企画の成果:主要マスコミ掲載 1件・タウン誌深川  
WEB掲載 4件・江東おでかけ情報局・Tokyo ART BEAT他

(4)建築及び芸術文化の表現活動拠点の提供

⑦住宅課題賞 2021 建築系大学住宅課題優秀作品展 一般社団法人東京建築士会 主催

開催期間:10/28~11/10 入場者数:626人

企画の内容:建築系39大学の学生の優秀課題作品を集めた展覧会。入賞作品を通して住宅建築に対する理解を深め、近年多様化している「すまい」の新しい可能性を見出そうというコンペティション。会場での審査により受賞作品を決定する。人材育成への貢献という観点で協力。

(5)アウトリーチ活動その他

⑧アイノとアルヴァ 二人のアアルト「フィンランド—建築・デザインの神話」巡回展 会場:世田谷美術館

開催期間:3/20~6/20(緊急事態宣言期間中 4/25-5/31臨時休館) 入場者数:25,682人

⑨アイノとアルヴァ 二人のアアルト「フィンランド—建築・デザインの神話」巡回展 会場:兵庫県立美術館

開催期間:7/10~8/29 入場者数:27,128人

⑩樹の一脚展「ひこばえを探しに行きませんか」

開催期間:4/10~6/30 会場:裏磐梯高原ホテル

## II 法人管理

### 1. 評議員会

開催日／場所	議事事項	備考
令和3年3月9日(火)	第1号議案(決議事項)	
ギャラリー事務所 (WEB会議)	令和2年度計算書類等の承認及び事業報告の報告	原案通り出席者全員一致可決
	第2号議案(決議事項)	
	理事(3名)・監事(1名)の選任	原案通り出席者全員一致可決
	第3号議案(報告事項)	
	令和3年度事業計画及び収支予算書について	—

### 2. 理事会

開催日／場所	議事事項	結果
令和3年2月12日(金)	第1号議案	
ギャラリー事務所(みなし開催)	令和2年度事業報告及び計算書類等(案)の承認	理事全員同意による みなし決議 可決
	第2号議案	
	第1回評議員会招集の承認	理事全員同意による
	議事(1)令和2年度計算書類等の承認及び事業報告の報告	みなし決議 可決
	議事(2)理事(3名)・監事(1名)の選任	
	議事(3)令和3年度事業計画及び収支予算書の報告	
令和3年3月9日(火)	第1号議案(決議事項)	
ギャラリー事務所 (WEB会議)	代表理事の選任	原案通り出席者全員一致可決
	第2号議案(報告事項)	
	理事長職務執行状況の報告 令和3年度事業及び 経常収益見込他	—
令和3年6月9日(水)	第1号議案(決議事項)	
ギャラリー事務所(みなし開催)	退職金規程一部変更の承認	理事全員同意による みなし決議 可決
令和3年12月7日(火)	第1号議案(報告事項)	
ギャラリー事務所 (WEB会議)	理事長職務執行状況の報告 令和3年度事業報告 及び経常収支見込他	—
	第2号議案(報告事項)	
	展示専門委員会の報告	—
	第3号議案(決議事項)	
	令和4年度事業計画及び収支予算書の承認	原案通り出席者全員一致可決

### 3. 展示専門委員会

開催日／場所	議事事項	備考
令和3年10月15日(金)	1. 令和2年度の事業報告(館長、副館長より企画内容他)	
ギャラリー事務所 (WEB会議)	2. 企画内容、運営についての意見及びアドバイス討議	今後の展示方針について アドバイスを 得る
	3. 令和3年度企画について(館長より)	
	4. 企画内容、運営についての意見及びアドバイス討議	

#### 4. 公益認定等委員会電子申請等

年月日	項目	備考
令和3年3月29日	事業報告等の提出	
令和3年12月20日	事業計画等の提出	

#### 5. 役員等に関する事項

##### (1) 評議員

役名／氏名	選任年月日	任期	兼職状況
評議員 木下 直之	平成31年3月 7日(重任)	令和5年3月開催定時評議員会	静岡県立美術館 館長
評議員 長谷川 晴一	平成31年3月 7日(重任)	令和5年3月開催定時評議員会	長谷木記念幹幹主
評議員 田中 隆吉	平成31年3月 7日(新任)	令和5年3月開催定時評議員会	

##### (2) 役員

役名／氏名	選任年月日	任期	兼職状況
理事長 重田 正年	令和2年3月 9日(重任)	令和4年3月開催定時評議員会	
理事 酒井 忠康	令和2年3月 9日(重任)	令和4年3月開催定時評議員会	(公財)世田谷美術館 館長
理事 三宅 理一	令和2年3月 9日(重任)	令和4年3月開催定時評議員会	(一社)日本建築文化保存協会 理事
監事 寺田 良夫	平成31年3月 7日(重任)	令和5年3月開催定時評議員会	
監事 竹内 陽一	令和2年3月 9日(重任)	令和6年3月開催定時評議員会	竹内税理士事務所 (一社)FIC代表理事

#### 6. 附属明細書について

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

以上